1歳以上～

・この時期には、歩行の開始を始め、走る、階段を上がる、両足で跳ぶなど、徐々に基本的な運動機能が発達し自分の体を思うように動かすことができるようになってくる。手を使ってできる事も増えて指先も器用になっていく。

つみきを指に入れたり。かさねて持ってみたり。つんでみたり。あそび日を重ねていくと上手になっています。

のぼったり。のぼったり。くだったり。じゃんぷしたり。体を動かして楽しみます。

おもしろい!!
指針オススメです。

2022.2.24

様々な遊びを楽しむ中で、走る、登る、跳ぶ、蹴る、投げる、もぐる、くぐるなど、体の様々な動きや姿勢を伴う遊びを繰り返し楽しむ。そうした遊びは子どもの行動範囲を拡大し、身体や運動の機能を高めるとともに、人や物との関わりを更に広げていく。　保育所保育指針より